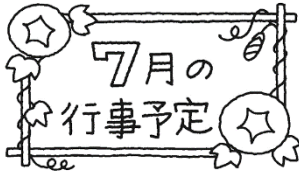


R5年 7月

吉川つばさ保育園



4日(火) 乳児身体測定

5日(水) 幼児身体測定

7日(金) 七夕会

19日(水) お誕生会

27日(木) なかよし広場

28日(金) 幼児バス遠足

★お弁当持参

★詳細は後日お知らせいたします

★10時20分から行います

#### ☆お知らせ☆

○8/5(土) つばさ保育園にて「睡眠について」の講演会を行います。時間は10時から11時30分を予定しており、お子様が来られる場合は必ず保護者の方が見ていただければご参加できます。職員も受けますので、ご興味のある方ぜひご参加ください。詳細は追ってお知らせいたします。

○お仕事で土曜保育を希望される方、**必ず前の週の木曜日まで**にお申し込みください。締切日以降に申し込まれましても職員の人数によって当日受け入れできない場合がございますのでお気を付けください。**お仕事の都合上やむを得ず過ぎてしまった場合は必ず職員に土曜保育希望の旨をお伝えください。**受け入れ可能か確認でき次第お返事いたします。

○登降園の際は必ず園舎前か北側(砂利)の駐車場をご利用ください。**路上駐車されている方がいるとご報告を受けております。近隣の駐車場や道路に駐車しないようお願いいたします。**

○7月の保健だより「**病児・病後児保育**」についてのお知らせをさせていただいておりますのでご確認をお願いいたします。

子育て支援担当より

### 子どものコミュニケーション力を育てるには

最近、スマホやゲームなどの影響もあって、人とのコミュニケーションが苦手なお子さんが増えているようです。子どものコミュニケーション能力を育てるにはどうすればいいのでしょうか？

子どもは一歳ぐらいになると自己主張が生まれ、「言葉で何かを伝えたい」という気持ちが芽生え始めます。その時に大人が聞き上手になって子どもの話を引き出してあげる事によってコミュニケーション能力を育てていくことができます。忙しいとよくありがちになってしまうのが、子どもが話しかけてきて「ふ～ん、そう」というように生返事をしてしまうことです。大人からすると返事をしたつもりでも、子どもは真剣に聞いてくれないことを見抜いていることも…。「それはたのしいね」というように、子どもの気持ちに寄り添って話を聞いてあげることで、十分に聞いてもらえたと、心から満足をして次もまた話したい！となりますね。1～2歳くらいまでは、例えば「シューシュー」というように「何を言っているのだろう？」と思うような言葉を発することがよくありますが、それでも子どもは何かを一生懸命伝えようとしています。「そうなの？すごいね」というようにわからないながらも相槌を打ちながら聞いてあげましょう！そのように聞いているうちに、実は「シューシュー」が大好きな電車であることがわかってきたりすると、子どもはわかってくれたことが嬉しくて「もっと話したい、伝えたい」と思うようになります。そうすると大人も嬉しいですね。

もともと言葉は誰かに「伝えたい」「わかってほしい」と思った時に発するものです。その気持ちが伝わった時にコミュニケーションが生まれ、成長するにつれて相手の気持ちも理解しようとするようになっていきます。ゲームやスマホばかりではなく上手に使い、1日の中でも子どもと目を合わせて楽しく会話をする時間を作ることを大切にしていきたいと思えます！